

市政一般質問通告一覧表

令和4年 深谷市議会 第4回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
1	19	石川 克正	<p>1. 市の計画の位置づけについて</p> <p>(1) 総合計画について</p> <p>(2) 第2次深谷市公共施設適正配置計画について</p>	<p>ア 総合計画に紐づけられている市の関連基本計画等はいくつあるか。</p> <p>イ それぞれの計画の策定工程は公開されているか。</p> <p>ア 公共施設等総合管理計画等の関係性を含めて、これまで（平成23年頃からの経緯を聞きたい。</p> <p>イ 検討委員会、いわゆる審議会から提出された「提言書」の内容を知りたい。</p> <p>ウ 以前、議会から質問にあった「削減方法の算定方法」については、「どのような算定方法がより適切であるか研究している」とあったが、今後も研究していくのか。</p> <p>エ 同じく「廃止施設の事後対応」については、膨大な調整作業と事務量を経たから、市の方針につなげていくことから、「想定以上の時間を要してしまっている」とあり、市側の丁寧で神経を使いながら進めているその行政手続きを理解する。（今後もその姿勢を保ってほしい） 一方で検討委員会での質疑にも「削減実績と目標をもっと高められないか」や、「適正化をもっと前倒しでやっても良いのでは」等の意見もあったと思う。そのジレンマの中で、総合管理計画のマネジメント方針にある「原則として新たな施設は建設しない」という文言は、解釈のされ方によっては、新たな課題を生む可能性があると思うが、文言修正は考えていないか。</p> <p>オ また更に、10年、30年の計画であることから、時代背景の変化に合わせた計画の柔軟性を担保できる文言を加筆することも大切だと思うがいかがか。</p>
2	3	今井 慶一郎	<p>1. 交差点名称について</p> <p>(1) 交差点名称の付け方について</p> <p>2. 国済寺土地区画整理事業について</p> <p>(1) 事業の進捗について</p>	<p>ア 交差点名称は地域名の表示を見かけるが、それ以外の表示もある。交差点名称の付け方について、ルールなどを教えてほしい。</p> <p>イ 中山道と市役所通りの交差点は今後もイベントが行われる際などに目印と成り得る地点であるため、交差点名があった方が便利だと思うが、市の見解を聞きたい。</p> <p>ア 本年10月に販売された保留地における広告宣伝の方法とそれにかかった費用について教えてほしい。</p> <p>イ 事業の終了はいつごろになるのか。また、それらの内容説明を所有者、近隣住民に対して、いつ頃、どのように行うのか。見解を聞きたい。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和4年 深谷市議会 第4回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
3	6	村川 徳浩	<p>1. 公共施設を新設する際の安全基準について (1) 浸水想定区域内の公共施設の新規建設について</p> <p>2. 第2次深谷市公共施設適正配置計画について (1) 避難所の確保について</p> <p>3. 花園IC拠点整備プロジェクトについて (1) ふかや花園プレミアム・アウトレットのオープンについて</p>	<p>ア 公共施設を新規に建設する際に、やむをえない場合を除き、浸水想定区域など水害リスクのある場所は避けるべきと考えるが、深谷市はどのような基準で建設場所を決定しているのか。</p> <p>イ 八千代エンジニアリングによる、新川本公民館建設予定地防災調査によって得られた知見を深谷市は、どのように活かしているのか。</p> <p>ウ 幼稚園・こども館複合施設の建設場所は、ハザードマップによると最大浸水深が、3m～5m未満で3日以上浸水が続くおそれのある場所になっている。昨今の気象状況を考えると、唐沢川が決壊する可能性が高まっていると考えられるが、このような場所に幼稚園・こども館複合施設の建設は避けるべきではないか。</p> <p>ア 公共施設適正配置計画では、公共施設の総延べ床面積の25パーセント削減を目標としているが、目標を達成した場合、大規模な水害が起きた時に避難所は確保できるのか。</p> <p>ア ふかや花園プレミアム・アウトレットのオープンについて、行政主導で事業が行われたメリットがあまり感じられない。プロジェクトが深谷市主導で行われた効果は、どのように表れているのか。これから表れるのか。</p> <p>イ 深谷市はホームページで、花園IC拠点整備プロジェクトについて、民間事業者の施設建設によって発生する固定資産税、商業施設の運営による法人市民税、土地の転貸借による収益で、施設を開業してから約20年間で約97億円から約87億円の収益を見込んでいると公表している。現状でも予定どおり、事が運んでいるのか。いつ具体的な数字を公表できるのか。</p> <p>ウ 産業拠点整備室が令和4年度で廃止になるが、その後は、どの部署がプロジェクトの内容についての責任を引き継ぐのか。</p> <p>エ 深谷テラスパークエリアマネジメントが、11月に行ったイベントの成果は。観光客の市内回遊促進のための自主事業の今後の展開は、どうなっているのか。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和4年 深谷市議会 第4回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
4	15	清水 健一	1. 保育園児等の命を守る取組について (1) 保育園等の送迎用バス置き去り防止対策について (2) 保護者、保育士に子どもと向き合う時間の確保を 2. 多様化する行政課題の解決について (1) 政策企画立案の手法について	ア 市内の幼稚園、保育園、認定こども園の実態について聞きたい。 イ 今後、どの様に対応していくのか伺う。 ア 保育園での、おむつ持ち帰りの実態について聞きたい。 イ 手ぶらで登園の導入について伺う。 ア E B P M (政策目的を明確化し情報やエビデンスに基づいた政策) とナッジ (行動経済学) を取り入れて行くべきと考えるが、見解を伺う。 イ コロナ禍における、原油価格・物価高騰等総合緊急対策事業について、実施してきた事業並びに予定している事業について伺う。
5	21	加藤 利江	1. 新型コロナウイルス感染症について (1) 自宅療養者の食料支援について 2. 第2次深谷市公共施設適正配置計画について (1) 第2次深谷市公共施設適正配置計画について 3. 通学路の安全対策について (1) 旧中山道の事故多発の場所について 4. 福祉避難所について (1) 福祉避難所について	ア 何種類の食品を贈って頂けるのか。 イ 何と何を送ってほしいと患者さんの方から注文は出来ないのか。 ア 機能面で集約化をはかるとありますがもう少し詳しく説明して下さい。 イ 廃止とは建物を壊すと言う意味でしょうか。 ア 原郷2054番地前の交差点は通学路にもかかわらず事故が多発して非常に危険な場所に思えるので、何か安全対策をお願いしたい。 ア 現在市と契約している福祉避難所は何ヶ所ありますか。 イ 一般の避難所と同様に訓練は行っていますか。 ウ どのような状態の方が避難できますか。 エ 今後、増やす予定はありますか。

市政一般質問通告一覧表

令和4年 深谷市議会 第4回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
6	14	中矢 寿子	1. 出産・子育て応援交付金事業について (1) 深谷市の対応について 2. 循環型環境都市の実現について (1) 「ゼロカーボンシティふかや」宣言について	ア 政府総合経済対策には妊娠・出産時の経済的負担の軽減と伴走型相談支援の充実が盛り込まれた。切れ目のない支援策となるような取組が重要と思うが、どのように考えているのか。 ア 「ゴミは全て資源」という考えで成り立つトンネルコンポスト方式は有効と思うがどうか。 イ 2050年CO ₂ 実質ゼロに向かってどのように推進していくのか。
7	16	柴崎 重雄	1. 新型コロナウイルス感染対策について (1) 新型コロナウイルス、インフルエンザW流行の対策について 2. 渋沢栄一翁顕彰について (1) 栄一翁関連施設めぐりにについて (2) 栄一翁命日のイベントの状況と今後の事業計画について 3. 自転車の安全利用について (1) 自転車の交通ルールについて	ア 第8波突入のオミクロン株対応ワクチン接種状況を聞きたい。 イ 現時点でのインフルエンザの感染状況を聞きたい。 ウ 新型コロナウイルス、インフルエンザ同時感染（フルロナ）の懸念がある。対応を聞きたい。 ア 整備中の施設が完成となる。アウトレット来客を含め、深谷駅、中心市街地、栄一翁関連施設めぐりのモデルコースを考えていく必要があるが検討を聞きたい。 ア 11月11日、栄一翁の91回目の祥月命日。午前は駅北の銅像献花式、午後は渋沢栄一ひとづくりフォーラム、市内小中学校の給食では栄一翁が帰郷した際、好んで食べた「煮ぼうとう」がふるまわれた。素晴らしい1日であった。それぞれの参加人数と、今度の計画について聞きたい。 ア 自転車事故の現状について聞きたい。 イ 自転車の交通ルールと違反の罰則について聞きたい。 ウ 自転車保険の加入は義務となっているが、現状はどうか聞きたい。 エ 市民の安全な自転車利用の啓発を聞きたい。

市政一般質問通告一覧表

令和4年 深谷市議会 第4回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
8	13	五間 くみ子	<p>1. こども政策について</p> <p>(1) 国では令和5年度に「こども家庭庁」の設置をしようとしている。本市の対応は。</p> <p>2. 公民館の利用促進について</p> <p>(1) 本市の公民館に、指定管理者制度導入が進められている。制度導入には2年ほどの移行期間がある。この間、利用促進に向け次のことができないか伺う。</p> <p>3. 子宮頸がん（HPV）ワクチンについて</p> <p>(1) 本年4月より、定期接種対象者へ積極的勧奨が再開した。本市の取組は。</p> <p>(2) 来年4月より9価HPVワクチンが定期接種に加わるとのことである。本市における対応は。</p>	<p>ア 国が進めようとしている「こどもまんなか」行政に向け、国から自治体に対し、どのようなことが求められているのか。</p> <p>イ 本市において、どのような体制でどのように進めていくのか。</p> <p>ウ それに対する課題は何か。</p> <p>ア 利用者の利便性の向上のために、登録団体ではない一般についてもインターネットでの予約システムの導入はできないか。</p> <p>イ ネギーなど、キャッシュレス決済の導入は。</p> <p>ウ ア、イを導入できないとすれば、その課題は。</p> <p>ア 定期接種対象者及びキャッチアップ対象者への周知はどのようにされたのか。</p> <p>イ 本年度の接種者数の状況、市民の反応は。</p> <p>ア 9価HPVワクチンの効果や安全性について。</p> <p>イ 同ワクチンの定期接種化に伴う本市の対応及び周知はどのようにされるのか。</p>
9	2	福島 秀樹	<p>1. 水道管敷設について</p> <p>(1) 岡部駅北側の水道管敷設について</p> <p>2. 都市公園の設置について</p> <p>(1) 公園設置基準について</p> <p>3. 街路灯の設置について</p> <p>(1) 街路灯の設置について</p>	<p>ア 岡部駅北側の水道管敷設に対する市の受け止めについて伺いたい。</p> <p>ア 各地域で都市公園が設置されている所、されていない所があるが、公園設置基準について伺いたい。</p> <p>ア 街路灯の多いところ、少ないところに大きな差がある。設置の考え方について伺いたい。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和4年 深谷市議会 第4回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
10	9	田口 英夫	<p>1. 深谷市の交通安全について</p> <p>(1) 第11次深谷市交通安全計画について</p> <p>(2) 深谷市内の交通安全対策について</p> <p>2. 生活困窮家庭への支援策について</p> <p>(1) フードドライブについて</p>	<p>ア この計画に基づいて、各種の交通安全対策を講じていると思うが、策定後の取組状況は。</p> <p>イ 第11次で、これまでと違って新たな施策はあるか。</p> <p>ア 新たに開通した北通り線での、交通事故の発生状況を聞きたい。</p> <p>イ 南下郷地区にお住いの方々は、北通り線の横断の際に横断歩道がなく、危険な状況である。南下郷地区に横断歩道を設置できないか。</p> <p>ウ 夜間は非常に暗く、道路の形状も左右にカーブをするような状況である。道路照明灯の設置はできないか。</p> <p>エ 国済寺土地区画整理地内は、交差点があることが分かりづらい箇所が多い。交差点があることをわからせるような、注意喚起を促す対策について、伺いたい。</p> <p>ア 多くの市町村や企業で、フードドライブに取り組むところが増えている。職員の意識啓発の意味も含めて、深谷市として独自にフードドライブに取り組む考えはないか。</p>
11	22	永田 勝彦	<p>1. 道路等の整備について</p> <p>(1) 市道Q719号整備について</p>	<p>ア 深谷市瀬山Q719号は未舗装であり降雨時には水溜りができ、大層難儀しております。道路舗装を早急に対応して戴きたい。</p>
12	17	馬場 茂	<p>1. 不登校について</p> <p>(1) 不登校対策について</p> <p>2. 花園IC拠点整備事業について</p> <p>(1) 開業後の現状について</p>	<p>ア 昨年度、不登校の小中学生が全国で約24万5千人となり過去最多となった。深谷市の現状について伺う。</p> <p>イ 不登校の理由についての把握は。</p> <p>ウ 学習指導はどのように行われているのか。</p> <p>ア アウトレットがオープンして約1ヶ月が経過したが来客数を伺う（車利用者、鉄道、バス利用者数は）。</p> <p>イ 市内回遊策の効果は出ているのか。</p> <p>ウ 近隣地域への影響について伺う。</p> <p>エ 今後の深谷テラス等のイベント開催予定はどうなっているのか。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和4年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
13	4	佐久間 奈々	<p>1. ランドセルの重量化問題について (1) ランドセルの重量化問題について</p> <p>2. 宿題の量の多さについて (1) 宿題の量の多さについて</p>	<p>ア 平成30年にも質問した内容だが、その後タブレットが貸与された中で、より重量化になっていないか懸念されるが、現在の状況について伺う。</p> <p>イ 前は、重量について適切な配慮を求めていくという旨の答弁であったが、その後改善策をとった学校はあるのか。あるなら、その内容を伺う。</p> <p>ウ 深谷市教育委員会として、ランドセルの重量化問題をどう捉えているか、その見解を伺う。</p> <p>ア 子どもの保護者から、とにかく宿題が多く、子どもの遊ぶ時間の確保が難しいとの意見が多く寄せられるが市の見解を伺う。</p>
14	5	鈴木 三男	<p>1. 学校給食費について (1) 学校給食費の無償化を</p> <p>2. デマンド交通について (1) デマンドタクシーの運行を</p>	<p>ア 小中学校の給食費は、生活保護世帯や準要保護世帯以外は保護者の負担となっているが、県内でも無償化する自治体が増加しているが、深谷市としても、子育てを支援するために、学校給食費を無償化すべきではないか。</p> <p>ア 深谷市では、予約型のデマンドバスが運行されているが、バス停から乗車しないと利用できないが、自宅から乗車し利用できるデマンドタクシーを運行すべきではないか。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和4年 深谷市議会 第4回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
15	20	小林 真	<p>1. 旧耐震基準の廃用公共施設の利活用 (1) マイナス入札売却でなく、建物を利用する方法はないか</p> <p>2. 「文化」と「まちづくり」と「市民協働」 (1) 市民協働事業提案制度。今年度の市民テーマ型相談状況は (2) 過去行われた市参加のまちづくり会議は、市政にどう反映されてきたか (3) 総合計画でいう「歴史」はいつまでか (4) 市民協働事業提案制度の市民テーマ型による協働「21世紀も含む深谷文化を活かしたまちづくり会議」が実施されるとしたら、市複数課の参加は可能か</p>	<p>ア 昭和56年以前、旧耐震基準の廃用公共施設の解体が進められる。地域に親しまれた大きな財産。購入希望者による耐震診断を経て、解体せず活用する方が市財政、地域住民の両方に利益ではないか。</p> <p>ア 平成29年度以降の実績を初期に比べると事業数が少なく、美化、安全の分野に集中している。相談の状況は。</p> <p>ア 中心市街地の「市民ワークショップ」などこれまでに行われた市参加のまちづくり会議は、市政にどう反映されてきたか伺いたい。</p> <p>ア 計画内に23件散見する「歴史」という概念。範囲に入っているのは渋沢活躍の時代までと思われる。たとえば戦後～平成の深谷は「歴史」ではないか。</p> <p>ア 「文化」も「まちづくり」もぼやとしたテーマ。それだけに部課制にとられない協働が真価を発揮する場と思われるが、よくいわれる「横串型」、複数部課での関与は可能か。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和4年 深谷市議会 第4回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
16	10	角田 義徳	<p>1. 安全で安心なまちづくりについて (1) 立地適正化計画について</p> <p>2. 子どもたちの学力について (1) 深谷市教育委員会だより56号より</p>	<p>ア 令和元年度に策定された立地適正化計画では、生活サービスやコミュニティが持続的に確保される区域として居住誘導区域を設定している。深谷市における居住誘導区域は何処か。また、その区域内に人口を集約するために、具体的にどのような施策を行っているのか聞きたい。</p> <p>イ 計画には、定期的に進捗状況を確認し、必要に応じて計画の見直しを行うとされているが、どのように見直しを行っているのか聞きたい。</p> <p>ウ 本庄市の空き家対策では、例えば居住誘導区域での空き家の除却補助が優遇されるなど、空き家対策が「安全で安心なまちづくり」に生かされているように感じる。深谷市では立地適正化計画と空き家対策の関係性について、どのように考えているのか。</p> <p>ア 令和4年度全国学力・学習状況調査結果を受け、色々と思うところがあった。「授業の内容がよくわかる」児童生徒の割合が高いが、成果に表れていないことに対し「簡単な問題にいつも取り組んでいて、難しい問題にチャレンジしていない実態があるかもしれません」という文言がある。詳細を聞きたい。</p> <p>イ 「覚えた」ことを「わかる」ようにするため、学力向上プロジェクトを毎月実施するとあるが、どのような目標に向かって具体的に何を行うのか。</p>
17	12	三田部 恒明	<p>1. 地方創生 (1) 移住政策-農地付き空き家への移住者支援について</p>	<p>ア 2020年地方再生法の改正が施行され、「既存住宅活用農村地域等移住促進事業」が創設された。近年、農地付き空き家への移住者支援に力を入れる自治体が増えている。人口減少・少子高齢化の進行に伴い、空き家や遊休農地の発生などの課題に対し、定住人口等を維持・増加させる移住促進の取組として、農地付き空き家の取得を容易にし、移住を促進する狙いがある。後期計画立案において深谷市において戦略の一取組として位置づけがあるが、今日までの具体的検討状況について伺いたい。</p>